

明日の3月3日は、雛祭りです。

雨水の頃から飾っていた人も多いであろう雛人形が一番輝く？時でもありますね。

雛祭りと言えば、ちらし寿司ですが、なぜ雛祭りにちらし寿司を食べ始めたか？と言った明確な由来はなく、平安時代の「なれずし」の食べ頃がこの頃だったからとも言われています。ちらし寿司には使われる具材にも意味があり、えびは背中が丸くなるまで長く生きられるように。レンコンは穴が開いていて見通しがよい。豆は健康でマメに働けるように。という意味があるようです。

ちらし寿司は地域によって、さまざまなちらし寿司があるようです。これは是非とも、気になるものから食べていこうと思います！

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第418号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・今週はありません

■機構の動き

- ・令和元年度 第3回技術委員会を開催します
委員会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応を図るため、会議方法や規模について、見直しを図っています。
- ・第390回 技術サロン中止のお知らせ

■Tea Break

- ・車内ゲーム（研一さんからの投稿です）

■ピックアップ！機構情報

- ・下水道機構の研究開発動向
～エンジニアリングリポート・新研究テーマ・中期事業計画からの取り組み～
- ・エンジニアングレポート
(雨天時浸入水発生地区を絞り込むための効率的な調査方法に関する研究)

■はしわたし

- ・今週はありません。

■国からの情報

- ・2/28付下水道ホットインフォメーション

●今週はありません。

。○○。

機構の行事予定

。○○。

●令和元年度 第3回技術委員会を開催します

日 時：令和2年3月4日(水) 15:30~16:30

案 件：・各委員会の調査研究報告についての審議

備 考：委員会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応を図るため、会議方法や規模について、見直しを図っています。

●第390回 技術サロン中止のお知らせ

令和2年3月12日(木)に予定しておりました技術サロンにつきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止への対応を図るため、中止することといたしました。

また、4月の技術サロンにつきましても中止を決定しましたので、併せてお知らせいたします。

なお、5月以降の開催につきましては別途お知らせいたしますので、ホームページやメルマガ等でご確認をお願いいたします。

●「分流式下水道における雨天時浸入水の調査技術」の共同研究者募集について

「分流式下水道における雨天時浸入水の調査技術」の共同研究者募集を開始しました。

募集締め切りは令和2年3月6日(金)正午です。

※詳細はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/collaboration-2020-02-26>

。○○。

Tea Break (機構職員の感じるまま)

。○○。

●車内ゲーム(研一さんからの投稿です)

満員状態に近い電車に乗って下水道機構に通勤するようになってから早1年が経過しようとしています。

最近、車内で感じるのはスマホゲームをしている人の多さです。車内の約7割の人がスマホに触れており、そのうち約7割はゲームをしています。車内の約半数の人がスマホゲームをしていることとなります。年齢や性別はあまり関係無いようです。

他人事ながら、出勤や登校する前に疲れてしまわないかと心配になります。また、ゲームに夢中になっている人はドア近くに立っていても気づかないのか、なかなかどいてくれません。これにも困ります。

読者の皆さんはどのように感じていますか？

。○○。

ピックアップ! 機構情報

(下水道機構情報 Vol.14 No.30 2020.1 冬季号の中から記事をご紹介します)

。○○。

・下水道機構の研究開発動向

～エンジニアリングレポート・新研究テーマ・中期事業計画からの取り組み～

本機構では、産官学の知識と経験を結集して、下水道事業における課題を解決するための調査、研究、開発、評価を行い、その成果を普及・啓発し、下水道事業への導入促進を目的とした事業を展開しています。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-03-02-quarterly1>

・エンジニアングレポート

（雨天時浸入水発生地区を絞り込むための効率的な調査方法に関する研究）

はじめに

分流式下水道において、大型台風や突発的な集中豪雨などが発生した際に多量の降雨が汚水管へ浸入すると、マンホールからの溢水や周辺アスファルトの浮き上がり被害、下水処理場への流入水量の増大による処理水質の悪化など、さまざまな重大問題が生じることから、早急な対策が求められています。さらに今後、地球温暖化による降水量の増加に加え、管路施設の老朽化によっても雨天時浸入水が増加していくことが予想され、これに伴う被害等も増大していくことが懸念されます。早急に雨天時浸入水の発生箇所を特定し、対策する必要がありますが、雨天時浸入水発生地区の絞り込み調査には相当の時間と費用が必要であり、多くの地方公共団体で対策計画が立案できずに課題となっている状況です。

このため、過年度より、雨天時浸入水発生地区を絞り込むための経済的かつ効率的な調査手法について研究を行い、水位計測による調査、評価方法の実用性、有効性を確認しました。ここでは、水位計測による現地調査の結果とともに雨天時浸入水の影響程度の評価に関する研究成果について報告します。

続きはこちら

→ <https://www.jiwet.or.jp/2020-03-02-quarterly2>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 30 2020. 1（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly30>

WEB 版機関誌下水道機構情報 Plus+ 17号（最新刊）はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter17>

下水道機構情報 Vol. 14 No. 29 2019. 7はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly29>

下水道機構情報 Vol. 13 No. 28 2019. 1はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly28>

下水道機構情報はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/quarterly0>

ニューズレターはこちらから

<https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

審査証明技術全体はこちら

<https://www.jiwet.or.jp/examination0>

。 。 。

はしわたし（みなさまの情報交流の場です）

。 。 。

＼(^-^)/皆さまからの情報提供をお待ちしております(^-^)/

提供はこちらまで→ jiwet@jiwet.or.jp
※テキストは原則 400 字以内。写真等は A4 版にして原則 2 ページ以内。
なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

。○。

国からの情報

。○。

↓ここからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2020. 2. 28 の情報です）

配信元：国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道事業課

企画専門官 山縣弘樹

本日 28 日、令和 2 年度政府予算案が衆議院で可決されました。来週以降、参議院での審議に入る見込みです。

現在、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止について、感染の流行を早期に終息させるための極めて重要な時期にあり、2 月 26 日の新型コロナウイルス感染対策本部において、内閣総理大臣より、大規模な感染リスクのあるイベント等について今後 2 週間は中止等の対応の要請がありました。下水道関係者においてもご留意をお願いします。

★★★★★ 今週のヘッドライン ☆☆☆☆☆

- 国会審議状況等について（国土交通省）
- ベトナム ホーチミン非開削プロジェクトに関する無償資金贈与契約の締結について（国土交通省）
- 雨天時浸入水対策計画に係る事前協議の手続き等について（国土交通省）
- GJ Journal Vol. 23 「冬号」 発刊のお知らせ（下水道広報プラットフォーム(GKP)）

=====

- 国会審議状況等について（国土交通省）

国会審議における下水道関連の主な質疑等についてお知らせします。

- ◆2/25(火) (衆) 予算委員会 第 8 分科会【国土交通省所管】(自民) 長坂康正議員
・(愛知県) 日光川下流域下水道における未普及地域の整備促進について

議事録は以下からご覧いただけます（掲載まで時間がかかる場合があります）

- ・衆議院
http://www.shugiin.go.jp/internet/itdb_kaigiroku.nsf/html/kaigiroku/kaigi_1.htm
(一月以上経過したものは以下で検索)
<http://kokkai.ndl.go.jp/>

- ベトナム ホーチミン非開削プロジェクトに関する無償資金贈与契約の締結について

(国土交通省)

国際協力機構（JICA）は、2月21日、ベトナム社会主義共和国政府との間で、「ホーチミン市非開削下水道管路更生計画」を対象として18億8,200万円を限度とする無償資金協力の贈与契約を締結しました。

本案件は、ホーチミン市において、老朽化した既設下水道管を更生することにより、下水道管路の排水能力及び耐力を改善し、道路陥没事故のリスク軽減及び公衆衛生環境の改善に寄与するものです。

本案件は、「地方自治体と連携した無償資金協力事業」であり、大阪市によるホーチミン市に対するこれまでの下水道分野での協力が本件の実施に繋がりました。

詳細は、以下報道発表をご覧ください。

(JICA プレスリリース)

https://www.jica.go.jp/press/2019/20200221_12.html

○ 雨天時浸入水対策計画に係る事前協議の手続き等について（国土交通省）

近年、分流式下水道を採用している都市において、施設の老朽化の進行や地震等の被災、高強度降雨の増加等に伴い、降雨時に下水の流量が増加し、污水管等からの溢水や宅内への逆流等が発生しています。

このため、国土交通省では令和2年1月に「雨天時浸入水対策ガイドライン（案）」を策定し、雨天時浸入水に起因する事象が発生する地方公共団体に対し、発生源対策や運転管理及び施設対策等を定めた「雨天時浸入水対策計画」を速やかに策定し、雨天時浸入水対策の実施を図ることを、令和2年1月31日付け国水 downstream 第19号により通知したところですが、雨天時浸入水対策計画に係る事前協議の手続き等について、2月28日に事務連絡を発出しました。

雨天時浸入水対策計画は、上記ガイドラインで新たに示した計画であり、策定にあたり知見やノウハウを蓄積する必要があることなどから、雨天時浸入水対策計画の策定時または変更時の事前協議は、当面の間、流域管理官付までご連絡をお願いします。

また、雨天時浸入水対策に係る国の財政的支援についても記載していますので、あわせてご参照ください。

○ GJ Journal Vol.23「冬号」発刊のお知らせ（下水道広報プラットフォーム(GKP)）

URL : http://www.gk-p.jp/wp-content/uploads/2020/02/GJ-Journal_vol.23.pdf

※GJ Journal は下水道広報プラットフォーム（GKP）ホームページ内に掲載されております。

<Contests>

【私の下水道】

貞徳 花音さん（広島市下水道局 施設部 管路課）

【一特集一 広島市】

○「下水道ふれあいフェア」レポート

○広島市デザインマンホールマップ

※GJ リンクとは※

下水道広報プラットフォーム(GKP)内に女性同士の繋がりを支援する場として誕生。単に繋がるだけでなく、様々な企画を通して情報発信や企画・運営などのスキルアップを図る取組みも始まっています。

ホームページ : <http://www.gk-p.jp/activity/gjlink/>

【参考情報】

- ◆ 新型コロナウイルス／国交省が直轄工事・業務で対策／受注者意向尊重し
一時中止措置 <2/28 日刊建設工業新聞>

<https://www.decn.co.jp/?p=112779>

- ◆ 再生可能エネルギーであるバイオガスを活用したFIT 発電事業を開始
<時事通信 2/26>

<https://www.jiji.com/jc/article?k=000000058.000034384&g=prt>

- ◆ ゼルビアに練習場用地 市が無償貸し出し：東京都町田市 <読売新聞 2/21>

<https://www.yomiuri.co.jp/local/tokyotama/news/20200221-0YTNT50114/>

- ◆ 浄化センターなど管理委託へ 高岡市上下水道委 実施内容を説明
<中日新聞 2/28>

<https://www.chunichi.co.jp/article/toyama/20200228/CK2020022802000043.html>

- ◆ 【水害対策】アムニモが簡易無線水位計測サービスを開発
低価格で水位の遠隔監視を実現 <日刊建設通信新聞 2/22>

<https://www.kensetsunews.com/web-kan/421741>

- ◆ 映画「前田建設ファンタジー営業部」に土木の神髄を見た
マジンガーZの地下格納庫は72億円 <Web ジャーナル Mizu Design>

<https://mizudesignjournal.com/column/1954.html>

※ 海外ニュース（協力：日本下水道協会）

- ◇ 研究者が気候変動による海面上昇からヨーロッパを守るために北海沿いに
防潮堤建設することを提案<dezeen 2/14>（英文）

<https://www.dezeen.com/2020/02/14/nothern-european-enclosure-dam-climate-change/>

- ◇ フロリダ州で雨水管からミシシッピー川に流出する夾雑物除去施設（最大）を建設
<Florida Today 2/19>（英文）

<https://www.floridatoday.com/story/news/2020/02/19/melbourne-builds-biggest-baffle-box-east-mississippi-river-reduce-lagoon-pollution/4785205002/>

- ◇ 大多数の米国民は浸水対策予算の増額を支持 <PEW 2/24>（英文）

<https://www.pewtrusts.org/en/research-and-analysis/articles/2020/02/24/overwhelming-majority-of-americans-support-spending-more-for-flood-ready-infrastructure>

- ◇ 米国連邦政府が公園地下の雨水貯留池建設のために15億円供与
<Hudson Reporter 2/24>（英文）

<https://hudsonreporter.com/2020/02/24/hoboken-park-receives-14-million-in-grants/>

- ◇ 米国連邦政府が地震時の決壊を恐れ水道用ダムの使用停止を命令
<Mercury Times 2/24>（英文）

<https://www.mercurynews.com/2020/02/24/breaking-feds-order-anderson-reservoir-to-be-drained-due-to-earthquake-risk/>

=====

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<https://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/newsletter0>

○はしわたしのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/hashiwatashi>

○ゆいまーるのバックナンバーはこちらから

→ <https://www.jiwet.or.jp/publicity/yuimaru>